

# 兵庫県職員として働く薬剤師の魅力

## ① 業務の幅広さ



- 様々な種類の仕事を体験できます

- ◆ 病院薬剤師（県立病院）

- ◆ 行政薬剤師（県庁、健康福祉事務所（保健所））

- ◆ 研究職（健康科学研究所）

- 数年単位で異動ができることで様々な経験を積むことができます

ex.) 県立病院 特色ある10の県立病院

（色々な特徴のある総合病院とがん、精神、小児等の専門病院）

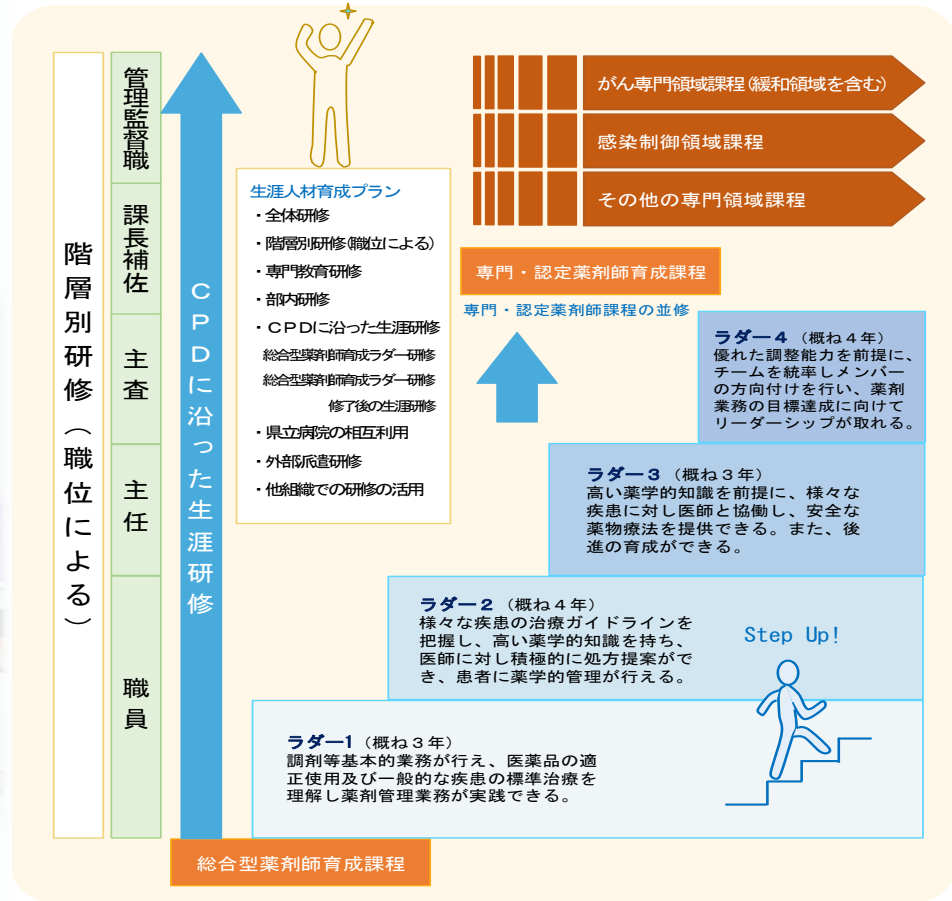
# 兵庫県立病院で働く薬剤師の魅力

## ② 仕事のやりがい

- ◆患者さんにより安全な薬物治療を提供するとともに、広く薬事衛生を司り、県民の健康増進に寄与することができるので、**使命感や責任感をもって業務に携わる**ことができます。
- ◆急性期病院での病棟薬剤業務等を通じて、**1年目から**多くの症例を経験できます。最新の薬学、医学の成果を学習して、**高度な専門能力を身につける**ことができます。
- ◆研究や職能の実践を通じて得た専門的知識、最新の知見は、**学会や論文**で広く社会に共有されることとなり、医学・薬学の発展に貢献できます。
- ◆抗菌薬や抗がん剤等の多くの**専門認定資格を取得するための支援**があり、ステップアップしていくことができます。
- ◆**チーム医療の一員**として関係する多職種と理解し合い、互いの役割を尊重し協力することで、患者さんの安全を守ったりQOLを高めることができます。

# ③ 手厚い教育体制

教育・研修



- 県立病院薬剤師として習得が必要な項目**
- 医療倫理と法令
  - チーム医療
  - ファーマシューティカルケア
  - 基本的な薬剤師業務
  - 医療安全

● 薬剤師キャリアパスに沿った総合型薬剤師（ジェネラリスト）と専門薬剤師（スペシャリスト）育成のための多様な研修と専門・認定薬剤師の認定取得支援を行っています。  
採用1年目は、先輩薬剤師がメンターとして全面サポートします。

# 兵庫県立病院



- 県立10病院、総病床数4,394床  
東京都、岩手県等とともに全国有数の規模
- 職員数（約7,708人　うち薬剤師233人※） ※R6年度

## ● 広い知識を得る総合病院

尼崎総合医療センター（尼崎市）  
 西宮病院（西宮市） 加古川医療センター（加古川市）  
 はりま姫路総合医療センター（姫路市）  
 丹波医療センター（丹波市） 淡路医療センター（洲本市）

## ● 専門分野を究める専門病院

ひょうごこころの医療センター  
 （神戸市北区）  
 こども病院（神戸市中央区）  
 がんセンター（明石市）  
 粒子線医療センター（たつの市）







# 兵庫県立病院の配置



# 尼崎総合医療センター



**【病院の特色】 病床数 730床 診療科 48科**

公立では最大規模！ 阪神地域の中核機能病院です。

**【薬剤部の取り組み】**



**職種横断的なチーム活動を薬剤師の立場で支えます**

ICT・AST、NST、緩和ケア、がん医療、術後疼痛管理、心不全カンファレンス、周産期医療、小児医療等で専門及び認定薬剤師が中心となって活躍しています。

**入院前の患者面談から、退院支援まで治療に寄り添います**

入院前はアレルギー歴、服用薬及び中止薬等の確認を行い、入院中は病棟薬剤業務で、状態変化に応じた薬物療法を提案します。



**最新技術で薬剤師の業務を補助します**

病棟業務や外来指導など、患者さんと接する時間を多くし、より高度な医療に貢献できるよう務めています。



抗がん剤調製ロボット

全自動PTPシート払出装置





# 西宮病院

## 【病院の特色】 病床数 400床 診療科 25科

救命救急センター、腎移植センターを併設した総合的な診療機能を有し高度先進医療を行う地域の中核病院です。2026年に西宮市立中央病院と統合し、新病院開院予定です。



## 【薬剤部の取り組み】

病棟薬剤業務を実施し医薬品の適正使用に努めています。AST、緩和ケア、NST、認知症ケア、褥瘡ケアなどのチーム医療にも参画しています。お薬手帳やトレーシングレポートを活用して、保険薬局と連携し、患者様が安全に正しく薬物療法を継続できるよう情報交換を行っています。手術予定患者の入院前指導や外来抗癌剤治療患者への指導も行っています。



新病院完成予想図

〒662-0918 西宮市六湛寺町 13-9 TEL: 0798-34-5151  
<https://www.nishihosp.nishinomiya.hyogo.jp>

病院  
ホームページ →  
QRコード



# 加古川医療センター

## 【病院の特色】 病床数 353床 診療科 28科

ドクターヘリを有する東播磨地域の中核病院であり、政策医療を中心に提供するとともに、地域の基幹病院として高度専門医療を提供します。

## 【薬剤部の取り組み】

- ・救急救命センターに薬剤師を配置し、高度救命・集中治療部門において専門性を発揮しています。
- ・病棟薬剤業務を実施し、PBPMに基づき、薬物血中濃度測定指示を薬剤師が行っています。病棟業務が主体の業務体系で、部内教育、研修体制も充実しています。
- ・生活習慣病、緩和ケア、NSTなどのチーム医療を通じて他職種連携を実践しています。

〒675-8555 加古川市神野町神野203  
 TEL : 079-497-7000  
<https://www.kenkako.jp>

病院  
 ホームページ →  
 QRコード





# はりま姫路総合医療センター

**【病院の特色】** 病床数 736床 診療科 35科

播磨姫路圏域の中核病院として高度専門・急性期医療の提供、救急医療、地域医療の充実に取り組みます。

## 【薬剤部の取り組み】

病棟業務の充実による薬物治療への参画、患者の入院支援および医薬品適正使用の推進に努めます。

病棟薬剤業務、薬剤管理指導業務、チーム医療（緩和ケア、ICT、NST、糖尿病、排尿ケア等）、患者支援センター（入院支援業務） など



ニックネームは  
「はり姫」です

〒670-8560

姫路市神屋町3丁目264番地

TEL : 079-289-5080

<https://hgmc.hyogo.jp>

病院

ホームページ →

QRコード



# 丹波医療センター

**【病院の特色】** 病床数 320床 診療科 27科  
丹波地域の中核病院として世界標準の医療を提供します。

## 【薬剤部の取り組み】

当センターは地域の医療機関と連携して、急性期から回復期、終末期まで幅広い医療を提供しており、薬剤師もこれらに積極的に関わっています。

薬剤部の業務は、調剤・病棟業務・DIなど総合病院薬剤部での業務全般、また、AST・ICT・NST・PCT等の医療チームやがん化学療法で主体となり、医薬品使用の適正化を図っています。調剤では迅速かつ安全に業務ができる各種機器を導入しています。



〒669-3495 丹波市氷上町石生2002番地7  
TEL : 0795-88-5200 <https://tmc.hyogo.jp>

病院  
ホームページ →  
QRコード



# 淡路医療センター

**【病院の特色】** 病床数 441床 診療科 26科

淡路島唯一の公立病院かつ中核病院として、救急、がん、災害医療等の高度専門医療を提供するとともに、地域医療支援病院として医療・介護連携の推進に努めています。



**【薬剤部の取り組み】**

各階フロアのサテライト薬局に薬剤師を配置し、病棟業務やチーム医療カンファレンス・病棟ラウンドなどをとおして他職種連携を深め、処方支援や医薬品情報提供など適切な薬物療法の実施を支援しています。また、地域医療を充実させるため、保険薬局薬剤師と研修会を定期的を開催しています。



〒656-0021 洲本市塩屋1丁目1-137

TEL : 0799-22-1200 <https://www.awajimc.jp/>

病院  
ホームページ→  
QRコード





# ひょうごこころの医療センター (精神科専門)

## 【病院の特色】 病床数 462床 診療科 6科

兵庫県下唯一の公立単科精神科病院であり、県内の精神科医療の基幹的役割を担っています。

精神科救急医療センター(3次救急医療)、児童思春期センターを有し、一般精神科のほか、認知症疾患やアルコール依存症などの専門的治療を行っています。



## 【薬剤部の取り組み】

調剤業務・病棟業務のほか、チーム医療として、ICT・NST・褥瘡・CCT(多職種による継続ケアチーム)等で活動しています。

精神疾患に用いる薬剤は種類も多く、至適濃度や副作用確認が重要です。治療抵抗性の統合失調症薬は、定期的検査が義務付けられたシステム下で管理しています。

薬剤師は、医師の処方にあたり共に患者さんの状態・臨床データを確認し、安全で適正な薬物療法に寄与しています。



〒651-1242 神戸市北区山田町上谷上字登り尾3  
TEL: 078-581-1013 <https://hmhc.jp/>

病院  
ホームページ  
QRコード



# こども病院 (小児専門)

## 【病院の特色】 病床数 290床 診療科 27科

小児医療及び周産期医療の専門病院として小児、母子の総合的、高度専門的な医療を提供しています。

## 【薬剤部の取り組み】

- ・小児専門病院の薬剤師として、年齢・体格に基づくきめ細やかな処方チェックを行い、安全な医療に貢献しています。
- ・特に、小児血液がん治療の安全管理や抗菌薬適正使用支援チームでは、中心的な役割を果たしています。
- ・病棟薬剤業務を積極的に実践しつつ必要なスキルを身につけ、臨床現場で活躍できる薬剤師を目指して頑張っています。



〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-6-7

TEL : 078-945-7300 <http://www.hyogo-kodomo-hosp.com/>

病院  
ホームページ→  
QRコード



# がんセンター (がん専門)

**【病院の特色】 病床数 360床 診療科 23科**

都道府県がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療拠点病院の指定を受け、兵庫県のがん医療の中核病院として高度先進医療を担っています。

## 【薬剤部の取り組み】

- ・がん専門薬剤師をはじめとする専門・認定薬剤師を配置し、各種チーム医療を通じて適正な薬物治療を実践しています。
- ・治験薬を厳格に管理し、他部署と連携をとりながら臨床試験の適正な実施に努めています。



- ・外来お薬指導室で患者様に継続した副作用のフォロー及び処方支援を実施しています。



〒673-8558 明石市北王子町13-70  
TEL : 078-929-1151 <https://www.hyogo-cc.jp/index.php>

病院  
ホームページ  
QRコード





# 粒子線医療センター（粒子線治療専門）

## 【病院の特色】 病床数 50床 診療科 1科

国内で唯一「陽子線」と「重粒子線」2つの粒子線治療を行っているがん治療専門病院です。

## 【薬剤科の取り組み】

粒子線治療が安全でかつ効果的に実施できるように、薬物療法の面からサポートしています。病棟薬剤業務を中心に活動しており、持参薬管理や無菌調製を含めた抗がん剤管理、薬剤管理指導を行い、医薬品の適正使用に努めています。また、院内の医療チーム活動（感染対策チーム、緩和ケアチーム等）にも参加しています。



### 附属神戸陽子線センター （神戸市中央区）

県立こども病院と一体となり、小児がんに重点を置いた陽子線治療を提供しています。



〒679-5165 たつの市新宮町光都1-2-1

TEL : 0791-58-0100 <https://www.hibmc.shingu.hyogo.jp>



# 薬剤師の業務

## 1 一般調剤（内服・外用調剤、注射薬取り揃え）

安全管理を重視し、様々な調剤支援システム・調剤機器を導入し、正確かつ効率的な調剤を行っています。



散薬監査システム



散薬調剤ロボット



全自動水剤分注装置 水薬監査システム



全自動PTPシート払出装置



自動錠剤分包機



注射薬自動払出システム



# 薬剤師の業務

- 2 注射薬無菌調製（抗がん剤、高カロリー輸液等）
- 3 抗がん剤レジメン管理

院内で承認されたレジメンに基づき、薬剤師が安全な投与量であることを確認しています。抗がん剤の曝露から医療従事者を守るために閉鎖式薬物移送システムや抗がん剤調製ロボットも使用しています。



抗がん剤調製ロボット



安全キャビネット

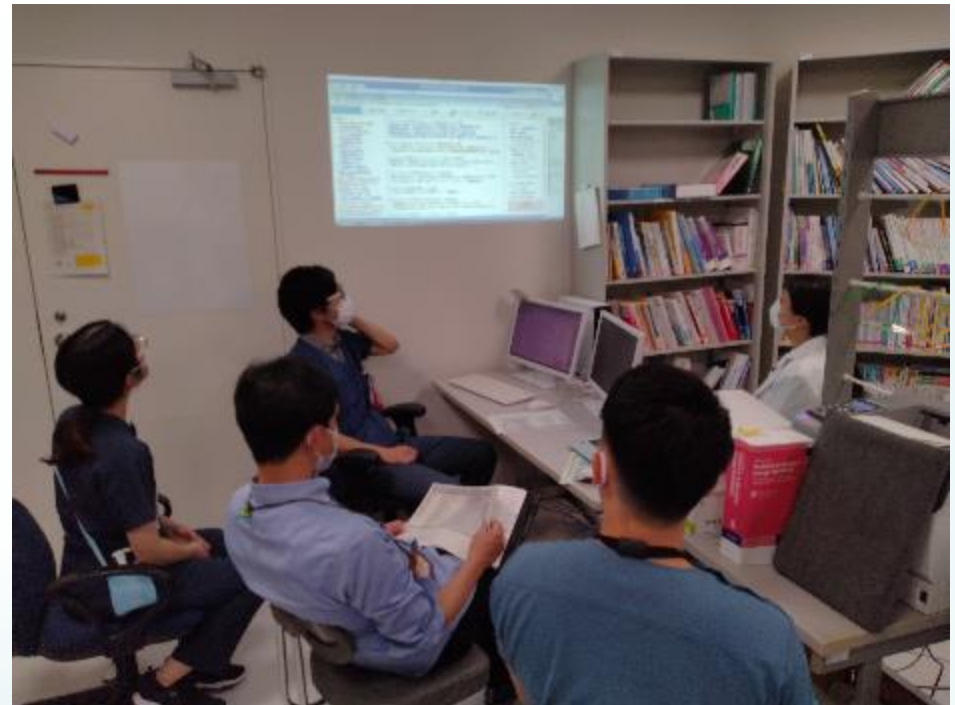




# 薬剤師の業務

## 4 病棟業務（薬剤管理指導・病棟薬剤業務）

処方されたお薬を説明するだけでなく、持参薬を確認し、**患者の状態にあった処方を提案**しています。また処方された薬の投与量や投与方法、投与ルートなどを確認し、入院患者が安全に薬を投与できるように努めています。**カンファレンスや回診にも参加**して他職種と連携し、よりよい薬剤治療を検討しています。





# 薬剤師の業務

## 5 外来服薬指導

薬の服用方法、薬効、服薬の必要性、副作用の説明などを行い、患者様の薬に対する不安や疑問にお答えします。

抗がん剤について、レジメンの説明や副作用の説明を行ったり、術前の患者様の持参薬確認を行い、中止の必要がある薬の服用をチェックします。





# 薬剤師の業務

## 6 薬品管理

在庫管理・品質管理に加え、  
麻薬・向精神薬、特殊医薬品、  
血液製剤、治験薬などを厳重に  
管理しています。

手術室でも薬剤師が活躍しています。



## 7 医薬品情報管理

DIニュースなどを作成し院内に様々な情報を提供します。

## 8 薬物血中濃度モニタリング (TDM)

## 9 リスクマネジメント





# 薬剤師の業務

## 10 その他

災害時のDMAT（災害派遣医療チーム）  
や救護班への参加

兵庫県立病院の薬剤師は、平成23年3月の東日本大震災、平成28年4月の熊本地震等において、DMATや救護班のメンバーとして参加しました



# 県立病院薬剤部の取り組み

## 3つの柱

### 業務標準化

- ★ 県立病院薬剤部の指針・標準マニュアルの作成
- ★ 県立病院薬剤部ネットワークの円滑な運用

### リスク管理

- ★ 事故、ヒヤリ・ハット事例の収集・分析・対策等の情報の共有

### 教育研修

- ★ 研修会の企画、実施、評価
- ★ 県立病院の現場での研修・視察
- ★ CPDに沿った生涯研修の支援

# 各委員会作成の主なマニュアル

## 業務標準化

- ・病棟薬剤業務の円滑な標準化・統一化にかかる実務手順書
- ・抗がん剤調製マニュアル
- ・チーム医療における感染制御分野の薬剤師業務指針
- ・薬剤師による検査オーダー提案レベルアップ方策
- ・救急・集中治療領域における薬剤師業務指針
- ・DPCデータ分析システム girasol活用方策
- ・チーム医療に関する情報交換実施要領
- ・後発医薬品使用促進マニュアル

## リスク管理

- ・医療安全管理マニュアル
- ・新入職者に対するリスクマネジメント研修実施要領
  - ・チェックリスト
- ・医療事故防止のための薬剤業務マニュアル
- ・調剤過誤防止対策
- ・対策立案に関する部内研修資料
- ・ヒヤリ・ハット事例に対する対策立案シート
- ・実践検証チェックリスト(注射薬混合調製)(薬剤管理指導業務)(内・外・注計数調剤)

## 教育研修

- ・総合型薬剤師育成ラダー(領域別)
- ・県立病院薬剤師の教育育成に関する指針
- ・新人研修標準マニュアル
- ・新任職員に対する教育研修の円滑な実施にかかる実務手順書
- ・階層別研修の取り扱い
- ・円滑なオンライン研修会開催のための手引き
- ・オンラインを活用した相互利用実施手順
- ・研修会等の確認方法とe-ラーニングの活用





# 県立病院薬剤部ネットワーク

- **県立病院薬剤師間のメール機能**

直接相手のアドレスを知らなくても、個人宛て、一斉連絡などメールの送受信が可能

- **各県立病院間での情報交換機能**

- 県立病院薬剤部合同委員会の議事録
- 学会発表要旨
- 各病院のマニュアル等
- 各病院への質問や情報提供
- 症例報告やプレアボイド報告等

- **一般公開用のページもあり**

# 一般公開用ページ (兵庫県立病院薬剤部くすりの情報室)



兵庫県立病院薬剤部

くすりの情報室

トップページ

薬剤部の紹介

患者の皆様へ

医療従事者の方へ

就職をお考えの方へ

製薬企業の方へ

県立病院HP



## お知らせ

>兵庫県立病院では、薬学生等を対象としたLINE公式アカウント（アカウント名：兵庫県立病院薬剤部）を開設し、各病院薬剤部の取組みや院内の雰囲気をご発信いたします！



兵庫県立病院薬剤部HP :

ホームページ QRコード →

<https://www.pharm-hyogo-p.jp/renewal/index.html>





# 1人調剤時のリスク管理



## 計数調剤監査システム

携帯情報端末(PDA)で  
処方箋のバーコードを  
読み取り、薬剤のGS-  
1コード等と照合する

夜間等の1人勤務時の  
医薬品取り間違い防止  
対策として有用

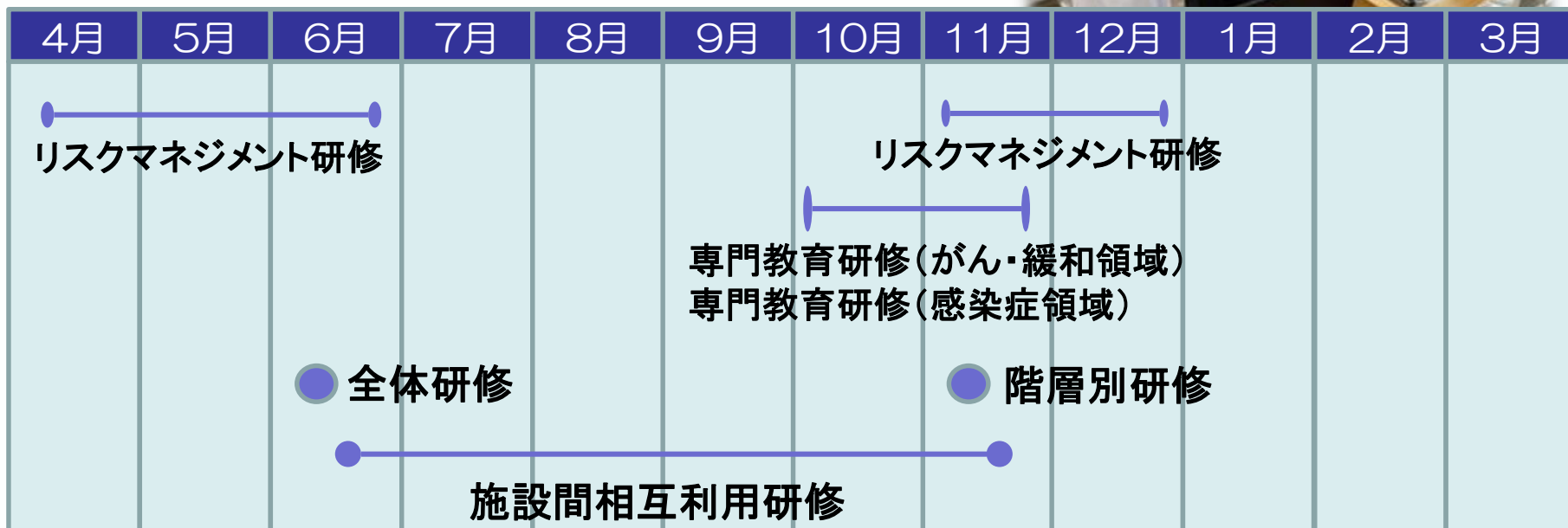
全県立病院に導入



# 教育・研修

## ◆研修

兵庫県立病院の薬剤師が参加する研修会を独自に企画・実施しています



研修の詳しい内容などは

[兵庫県立病院薬剤部 くすりの情報室](#)



内の《**教育研修だより**》で!

## ◆各病院での研修(部内研修)

- 症例検討会
- TDMフォローアップカンファレンス
- チーム医療カンファレンス
- 業務研修
- 新規医薬品等研修会
- 疾患別病態生理・治療研修会 など

# 教育・研修

## ① 全体研修 (県立病院の全薬剤師に対する集合研修)

### 令和5年度

- ・ 褥瘡発生とくすりの関係を考える～薬剤関連褥瘡を未然に防ぐために必要な知識～
- ・ 臨床研究の進め方
- ・ 県立病院の役割と病院薬剤師に望むこと

### 令和6年度

- ・ 令和6年度診療報酬改定と2040年を見据えた医療制度改革について
- ・ 薬剤師としての栄養療法への関わり方
- ・ 県立病院の経営状況について

## ② 階層別研修 (新人、若手、中堅等の経験年数に応じた研修)

### 令和4年度 【職員（1～4年目）対象】

- ・ 医療機器・医療器材の知識
- ・ 添付文書を読むための医療統計学
- ・ 薬剤部長会議について（県立病院薬剤部の取組み、業務状況等）

### 令和5年度 【職員（4年目以降）対象】

- ・ 薬剤師のためのモダリティ（胸部X線、CT、心エコー、心電図）のみかた・考え方
- ・ チーム医療の中で薬剤師に求められていること
- ・ 医療訴訟等の事例を踏まえた薬剤師の法的義務

# 教育・研修

## ③ 専門教育研修

(がん・緩和・感染など専門分野の研修)

専門薬剤師の取得を目指す職員のための研修・情報交換



### がん・緩和領域

令和4年度 【会場：西宮病院】 <WEB研修>

- ・胃がんの最新治療
- ・がん薬物療法における薬剤管理指導と副作用対策について
- ・がん患者の症状緩和を目的とした薬物療法について

令和5年度 【会場：はりま姫路総合医療センター、がんセンター、尼崎総合医療センター】 <WEB研修>

- ・造血器腫瘍の最新治療
- ・造血器腫瘍の薬物療法における薬剤管理指導と副作用対策について
- ・がん患者の症状緩和を目的とした薬物療法について

### 感染症領域

令和4年度 【会場：加古川医療センター】 <WEB研修>

- ・感染症診療の基本
- ・細菌検査について
- ・抗菌薬適正使用支援チームの介入から学ぶ症例

令和5年度 【会場：こども病院】

- ・こども病院におけるAST活動について
- ・症例から学ぶ推しのAST的思考トレーニング
- ・感染制御領域における資格取得に必要な知識と認定制度



# 教育・研修

## ④施設間相互利用研修

他の病院に出向き、先行している業務を見学し、具体的な方法や工夫している点を情報収集する。カンファレンス等に実際に参加して、自施設での活動に活かす。

－令和5年度－ (一部抜粋)

施設名	参考にした業務
尼崎総合医療センター	術後疼痛管理チームラウンド
加古川医療センター	救命救急センターへの薬剤師の常駐
はりま姫路総合医療センター	心不全カンファレンス
こころの医療センター	精神疾患領域の病棟薬剤業務
がんセンター	irAEチーム

## ⑤その他の活動

- ◆リスクマネジメント研修(各病院で実施)
- ◆病院薬剤師会や各種学会の研修会や学術大会への参加
- ◆書籍等出版物の執筆や論文、学会発表

令和5年度：執筆：1編、学会での発表57演題



# 専門・認定薬剤師等の取得状況

- **指導・専門薬剤師**

がん指導薬剤師、がん専門薬剤師、がん薬物療法専門薬剤師

外来がん治療専門薬剤師、感染制御専門薬剤師、医療薬学専門薬剤師

- **認定薬剤師**

がん薬物療法認定薬剤師、外来がん治療認定薬剤師

感染制御認定薬剤師、抗菌化学療法認定薬剤師

緩和薬物療法認定薬剤師、周術期管理チーム認定薬剤師

救急認定薬剤師、小児薬物療法認定薬剤師

糖尿病薬物療法認定薬剤師、認定実務実習指導薬剤師

日病薬病院薬学認定薬剤師、禁煙指導認定薬剤師

漢方薬・生薬認定薬剤師

- **その他**

NST専門療法士、日本糖尿病療養指導士、日本DMAT隊員

骨粗鬆症マネージャー、スポーツファーマシスト、肝炎医療コーディネーター等

# 認定薬剤師の声

**周術期管理チーム認定薬剤師 梶田 祐三子（平成27年度採用）**

**尼崎総合医療センター**

**周術期管理チームと薬剤師** 周術期管理チームとは、昨今の急性期医療の集約化に伴う手術症例・麻酔症例の増加に伴い、周術期医療の安全確保を目的に立ち上げられました。医師を始め看護師、薬剤師、臨床工学技士など多職種の専門性を活かし情報共有してチームとして患者を支援することを目的に、薬剤師は2016年度より認定制度が開始されています。

尼崎総合医療センターでは、手術室業務の円滑な運営のため、手術室薬剤サテライトを設置しています。主な業務は、手術に関連する薬剤の払出し、管理薬品の管理、DI業務等があげられます。手術室では麻薬、鎮静剤、筋弛緩剤を始めとする管理薬品を数多く扱っています。医薬品管理が専門である薬剤師が関与することで、医師・看護師の業務軽減につながっていると考えています。

## 周術期管理チーム認定薬剤師を目指したきっかけ

尼崎総合医療センターでは、術前の薬剤管理を入院前説明センターや入退院支援センター業務を通して行っています。また病棟業務は集中治療室担当であり、術後の薬剤管理指導に関与することができます。術前後の薬剤に関しては主治医やICU担当医と連携して関わることはできますが、術中はどのような薬剤が実際に使用されているのか、具体的なことは曖昧でした。そんな中でこの資格について知り、周術期業務全体が分かるようになればと考え、認定取得にチャレンジしました。この認定資格は、医師、看護師、臨床工学士らと同じチームに入ったときに同じ目線で話し始められるようにということがコンセプトになっています。各職種が専門性を持って業務に携わる中、他職種のスタッフと薬剤に関する話をするときには、すぐに相談できる薬剤師の窓口として業務に関わっていきたいと考えています。

まだまだ認知度が低い認定資格だと思いますが、今後高いチーム性を発揮する資格になると考えています。





見たい！聞きたい！兵庫県立病院を体感しよう！

兵庫県立病院 薬剤部公開週間！

# サマー オープンファーマシー

入職1、2年目の若手職員に直接質問できる

複数の県立病院が見学可能！

県立10病院の特色がわかる！



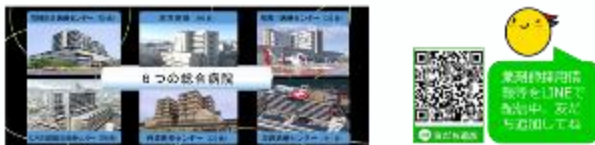
8/13(火) ~ 8/16(金)

1~4年生参加OK

複数病院参加可能

兵庫県立病院に興味をお持ちの皆さん、8月に病院見学会を実施します。パンフレットやホームページではわからない県立病院薬剤部の魅力を体感してみませんか!!?

- ◎ 病院の雰囲気体感！
- ◎ 最新の調剤機器を見る！
- ◎ 県立病院の教育・研修体制とは!?
- ◎ 専門・認定薬剤師資格取得支援！
- ◎ 福利厚生制度って!?
- ◎ 勤務地は!？子育て支援制度は!?



**対象：薬学生(学年は問いません)・薬剤師**

- ◆ 予約は1週間前までに見学したい施設に直接電話してください。
- ◆ 上記期間以外での見学希望についてもご相談に応じます。



- 兵庫県職員〔薬剤師〕採用選考試験の受験等をお考えの皆さまに、県立病院薬剤部を知っていただくため、毎年8月と2月頃に公開週間を開催しています。
- それぞれの病院の特徴や病院薬剤師の業務を見ていただき、日頃の疑問にお答えします。
- 詳細につきましては、兵庫県または各病院のホームページをご覧ください。

※施設見学は随時実施しています。

- 見学ルールは施設により対応が異なります。見学等を希望する病院の薬剤部に照会の上、必ず事前に電話で予約してください。

	電話番号	担当		電話番号	担当
尼崎総合医療センター	06-6480-7000	薬剤部長 上田 聖恵	西宮病院	0796-34-5151	薬剤部長 西裡 奈津子
加古川医療センター	079-497-7000	薬剤部長 合田 泰志	はりま姫路総合医療センター	079-289-5080	薬剤部長 本間 久美子
丹波医療センター	0795-88-5200	薬剤部長 横田 聖子	淡路医療センター	0799-22-1200	薬剤部長 栗田 由子
ひょうごこころの医療センター	078-581-1013	薬剤部長 柴田 博子	こども病院	078-945-7300	薬剤部長 石田 達彦
がんセンター	078-929-1151	薬剤部長 福井 由美子	粒子線医療センター	0791-58-0100	薬剤科長 高橋 知孝

# 兵庫県立病院薬剤部 1日仕事体験



開催日：令和7年2月12日(水)～14日(金)、  
2月17日(月)～21日(金)

## 実施場所

兵庫県立	尼崎総合医療センター(尼崎市)	西宮病院(西宮市)
	加古川病院(加古川市)	はりま姫路総合医療センター(姫路市)
	丹波医療センター(丹波市)	淡路医療センター(洲本市)
	こども病院(神戸市)	ひょうごこころの医療センター(神戸市)
	がんセンター(明石市)	粒子線医療センター(たつの市)

対象者：薬学部5回生、既卒者(薬剤師免許取得済の方)

応募期間：令和6年12月10日～令和7年1月31日

応募方法：以下までお電話でお申し込みください

兵庫県立こども病院薬剤部 薬剤部長 石田達彦

電話番号：078-945-7300 ※電話交換に「薬剤部1日仕事体験の申し込み」についてとお伝えください。